



砦里川

第1号 令和7年4月21日発行
小樽市立朝里中学校
小樽市新光3丁目7番1号
TEL 0134-54-6321

ねがい

校長 伊藤 仁 弥

ホームページ公開中！

朝 里 中 学 校

検 索

小樽市立朝里中学校長 伊藤仁弥（いとうじんや）といいます。

4月7日（月）、新入生97名を迎え、全校生徒260名で令和7年度の新学期がスタートしました。真新しい制服に身を包んだ新入生。それを見守る先輩たち。いよいよ始まりです。いろいろな意味で、新学期は、「きっかけ」が潜んでいます。私たち大人も同様です。皆、それぞれの「準備！」をしているのです。過日、始業式、入学式を迎えました。生徒の様子から、新学期ゆえの緊張感が伝わってまいりました。入学式で私が、新入生の皆さん、保護者の皆様方にお伝えした内容の一部を掲載いたします。

希望と喜びでいっぱいの方に、こんな生徒になってほしいという願いをお話しします。それは「考える」中学生になってほしいということです。自分が困っているときに、何を考えますか。人が困っているときに何を考えますか。クラスで何か困っているときに何を考えますか。おそらく、「何とかできないものか」と考えるのではないのでしょうか。決まった正解は、めったにありません。でも、その時に、「こうかもしれない。」と考えてみたり、「相談してみよう」と踏み出す勇気をもってください。皆さんが、「考えた」後には、必ずチャンスがあります。考えた後の言葉にはとても意味があります。「考える」ことを惜しまないでください。

（ 中 略 ）

保護者の皆様、社会の急速な進展が著しい世の中、私たち大人が全く経験したことのない世の中へお子様たちが旅立っていく時代です。いよいよ義務教育最後のステージへ突入です。一昔前「二十一世紀は、心の時代」と言われました。まさにそんな時代です。心を育てるのは難しいものです。中学生は、「心の揺れ動く」難しい年頃と言えます。これまで、成果がよく見えていたことがなかなか見えづらく、不安にさいなまれることも多いかと思います。その揺れ動く中で、着実に「生きる力」につながる場をご提供させていただきます。お子様が逞しく成長するためには、保護者の皆様方と学校ががっちり力を合わせていくことが極めて大切となります。子どもたちにとって「明日も早く学校へ行きたい。」という魅力ある学校を作りたいと考えます。

1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

【今年度の重点目標】「自律した生徒の育成」

【目指す学校像】 朝里中学校は、生徒も保護者も教職員も幸せになれる学校を目指します！

1 自分の成長を実感できる学校

…誰一人取り残さない、確かな学びを保障します。

2 笑顔で活気にあふれる学校

…明るい挨拶が響き渡り、全ての人にとって居心地の良い学校を目指します。

3 地域住民の負託に応え、未来に向かって挑戦する学校

…積極的に地域に関わり、持続可能な社会の創り手となる生徒を育てます。

…地域に開かれた学校を目指します。



